一生懸命

土浦市立土浦第六中学校
学校だより
令和４年12月号

本校教育目標　知性にあふれ，自主性・創造性に富み，心豊かにたくましく生きる生徒の育成
～ドリーム・アンド・チャレンジ～　K.W自分から

アイススケートから

大森　弘

２日（金）に８年生がアイススケート体験を行いました。冬の間だけ、笠松運動公園のプールの上に特設のスケートリンクが作られるので、そこに行ってきました。スケートは、ほとんどの生徒が初めてで、自分の力で氷の上に立つことすらできない状態です。そこに、クラスごとに２人の講師の先生がついて教えてくれました。

２人の講師の様子を見ていると、一人は全体指導、一人は個別指導と明確に役割を分担していました。氷上での転び方や足の動かし方などの基本を全員に指導する人。もう一人は生徒一人一人の靴紐をチェックして怪我の予防に努めた後、全体指導について行けない生徒に対し、その子にあった指導を個別にしてくれていました。その結果、90分後には全員が自分の力で氷上に立つことができ、ほとんどの生徒が滑れるようになっていました。

90分前にはできなかったことができるようになっており、生徒はできた喜びで、笑顔だったのが印象的でした。改めて、個別指導の大切さを痛感しました。

３年ぶりの音楽会

11月１日（火）３年ぶりとなる音楽会を行いました。実行委員を中心に、学年ごとにすばらしい歌声を披露しました。９年生にとっては中学校での最初で最後の音楽会、無事に実施できたことをうれしく思います。当日は、講師として大岩田小学校の坂本先生をお迎えして９年生の審査をしていただきました。最優秀クラス賞は９年３組でした。

７年生租税教室

11月４日（金）７年生で租税教室を開きました。１億円の重さを体験したり、税金が無い世界についての動画を見たりして、税に対する関心を高めている姿が見られました。社会と税について知る貴重な体験になりました。

７、８年生ダンス発表会

保健体育の授業で７、８年生がダンスを学習しています。ダンスの授業では、イメージをとらえたり深めたりする表現をすること、伝承されてきた踊りを踊ること、リズムに乗って全身で踊ることや、これらの踊りを通した交流や発表ができるようにすることが求められています。７、８先生がグループごとに創作したダンスの発表会を行いました。仲間のダンスに手拍子やかけ声などを掛け合い、体育館は大盛り上がりでした。

芸術鑑賞会～落語～

11月29日（金）芸術鑑賞会を学年ごとに分かれて３講演を行いました。来ていただいたのは、入船 辰乃助さんと立川 成幸さんです。立川さんは茨城県の出身で、茨城にも落語を広めたいと話していました。まずは落語の歴史や小道具の使い方などを聞き、学年ごとに代表３名が落語体験をしました。ほとんどの生徒が初めての落語に想像力を膨らませて楽しんでいました。

今後の予定

２日（金）８年校外学習
７日（水）９年実力テスト
８日（木）８年救命救急講習
９日（金）８年職場体験発表会
15日（木）六中一日体験（小学生）
16日（金）生徒会選挙
23日（金）第２学期終業式
１月
10日（火）第３学期始業式
12日（木）・13日（金）県学力診断テスト
24日（火）～30日（月）三者面談

ぜひ土浦六中のホームページ（http://www.tsuchiura.ed.jp/~6tyuu）も御覧ください。